

中一 国語

文節相互ごの関係 第三回

接続の関係・独立の関係

講師・・羽場 雅希

◆今日の授業で学ぶこと

- ・ 接続の関係 (接続語)
- ・ 独立の関係 (独立語)

◆ 接続の関係（接続語）

● 文と文、文節と文節をつなぐ働きをもつ文節を、接続語という。

● 接続語には、「だから」「しかし」のように単語で前後をつなぐ言葉と、「ので」「ば」などをともない、後に続く幾つかの文節に対する理由や条件などを示す文節がある。

● 接続語がつなぐ文と文との関係、理由や条件などを示す接続語と後に続く文節との関係を、接続の関係という。



〈前後の文の関係を表す〉

寒かった。だから、行かなかった。 [理由]

よい天気だ。しかし、はだ寒い。 [逆接]

〈後に続く文節に対する理由や条件などを表す〉

寒かったので、行かなかった。 [理由]

暑ければ、コートを脱ぎなさい。 [条件]

◆ 独立の関係（独立語）

●他の文節とは直接関係がなく、それだけで独立している文節を独立語という。

●独立語と、それ以外の文節との関係を、独立の関係という。

独立語

独立語以外の文節

おや、鳥が鳴いている。

〔感動〕

はい、わかりました。

〔応答〕

注意深さ、それが重要だ。

〔提示〕

【第一問】

（ ）に言葉を書き入れなさい。

●接続の関係：接続語がつなぐ文と文との関係や、理由や条件などを示す接続語と後に続く文節との関係。

（ ① **接続語** ） ……文と文、文節と文節をつなぐ働きをもつ文節。

●独立の関係：独立語と、それ以外の文節との関係。

（ ② **独立語** ） ……他の文節とは直接関係がなく、それだけで独立している文節。

【第二問】

次の①・②の文の中から接続語を、③・④の文の中から独立語を抜き出しなさい。

① お茶または水を飲みたいと思う。

(または)

② 楽しくて、時間を忘れてしまった。

(楽しくて)

③ もしもし、どちらさまですか。

(もしもし)

④ 努力、それが私の好きな言葉です。

(努力)

